

GPS活用によるスマート農業加速化推進事業のうち
RTK基地局設置事業に係る公募型プロポーザルに関する質問書への回答

令和6年5月27日

福島県農業振興課

No,	質問項目	質問内容	回答
1	募集要領 8 二次審査会参加者について	業務に関係する会社も二次審査会に参加同席することは可能でしょうか。	業務に関係する会社も二次審査に参加同席は可能です。
2	募集要領 8 二次審査会参加人数について	二次審査会の参加人数に上限はあるでしょうか。あるのであれば何名まで参加可能でしょうか。	二次審査会の参加人数は5名までとします。
3	募集要領 8 二次審査会参加について	プレゼンテーションの際、自社のパソコン等を持ち込んで企画提案書や参考資料をモニターに投影することは可能でしょうか。	募集要領の8(2)ウにありますとおり、参考資料(プレゼンボード、写真等)の持ち込みは可としますが、パソコン等を用いたモニターでのプレゼンテーションは不可とします。
4	仕様書(案) 5(4)イ RTK 補正データ配信機器の性能について	「外気温-20℃から50℃の間で正常に動作できること」とあります。配信用サーバは通常室内環境下におかれるものと認識しておりますが、記載のような過酷条件下で正常に動作するサーバコンピュータが必須ということでしょうか。	配信用サーバは室内に設置することを想定しています。なお、サーバの設置場所につきましては、ご希望があれば現地確認が可能です。
5	保守について	安定してご利用いただくには保守メンテナンスが必要ですが、今回のプロポーザルの見積りに納品後の保守は含まれますか。	仕様書(案)11 その他(2)カのとおり、検収後1年以内においては無償にてメンテナンスを行うことをご承知の上でご提案ください。なお、定期的なメンテナンスが必要な場合は、その頻度や費用を企画提案書にてお示しください。

6	機器設置について	<p>i. アンテナケーブル等ラックまでの引き込みは天井裏などに隠蔽する必要はございますか。</p> <p>ii. 現地確認の際にラックを設置する屋内指定場所とアンテナの位置は確認できますか。</p>	<p>i. ケーブル等の隠蔽は必須ではありませんが、長期間の使用に耐え得るよう、また設置場所の業務の妨げとならないよう、配慮した資材（あるいは施工）として提案してください。</p> <p>ii. 現地確認は可能です。福島県農業振興課のホームページにて現地確認の方法について、注意点も含めてご確認ください。</p>
7	推進業務について	<p>推進業務でのセミナー開催はいくつの地域で、何回を想定していますか。また、セミナーの事前PRも受注者側で行う必要はございますか。</p>	<p>推進業務のセミナー等は1回以上の開催を想定しております。</p> <p>場所や開催時期も含めて提案してください。</p> <p>事前PRにつきましても、内容を県と協議の上で受注者側で行っていただくこととなります。</p>
8	ユーザーアカウントについて	<p>納品後のユーザーアカウントの管理は発注者側で行う認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
9	設置型の是非について	<p>当社ではある自治体（6月上旬公表予定）に対して、すでに設置済のRTK基地局を活用したスマート農業用のRTKサービスを提供します。今回の公募でも福島県様が自ら設置せずに、安価に安定的に運用可能な設置済のRTK基地局を用いたサービスの提供を提案したいと考えていますが、募集要領にあるとおり「独自の提案」ということで、問題はないでしょうか？</p>	<p>独自の提案をしていただくことに問題はございません。</p>

10	利用者の負担金（＝利用料）について	募集要領並びに仕様書には、ユーザの負担金（＝利用料）の記載がなかったようにお見受けしました。ユーザの利用料（＝負担金）の提案も、独自の提案としてご提案させていただいてもよいのでしょうか？または、負担金（＝利用料）について県としての前提がございますでしょうか？	ユーザの利用料金は令和7年度以降徴収する予定ですが、詳細は今後公表する予定です。 なお、利用料金を含めてご提案いただくことに問題はございません。
----	-------------------	---	---